

【迅速審査】

番号	議題
R06-007	私たちのACPの在り方とは～1事例を振り返って見えた気づき～
説明者	南東6病棟 看護師 堀井 葉
研究概要	心不全の終末期に入院し、レディネスが整った状態で最期を迎えることができた事例について、患者とその家族に対する看護実践を振り返り、実践の意義や意味を可視化することで、ACPの在り方を考える。
判定結果	承認

番号	議題
R06-008	患者の体験から見えた移行医療における外来看護の課題～当院で成人科への転科を行った患者のインタビューから見えたこと～
説明者	看護部 看護師 藤沢 静
研究概要	小児期発症疾患を有する患者の成人期に向かう診療における移行期医療が重要な課題になっている中、患者の声を聞くことによって、患者に寄り添う移行医療を考え、実際の看護に活かす。
判定結果	承認

2024.6(簡易審査)

【簡易審査】

番号	議題
R06-009	地域・在宅看護対象論における授業研究 1年次の学生が「暮らし」を理解するための工夫～学生自身の「暮らし」と「健康」から考えることの効果～
説明者	看護学校 教員 前田 麻利亜
研究概要	授業前後の学生の「暮らし」に関する認識を比較検討し、学生自身の「暮らし」と「健康」をもとにした授業展開が、地域で生活する対象の「暮らし」の理解にどのような効果をもたらしたのかを明らかにする。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R06-010	転倒転落予防に対する意識に関する看護師の実態調査
説明者	南3病棟 看護師 松本 かおり
研究概要	A病院では副看護師長で構成された医療安全推進担当者会の転倒転落グループが転倒転落防止の活動を長年行ってきたが、同規模の急性期病院の全国平均と比べ、患者の転倒率が高い状況が続いている。その改善を目的に、看護師の転倒転落予防に関する状況を明らかにする。
判定結果	承認